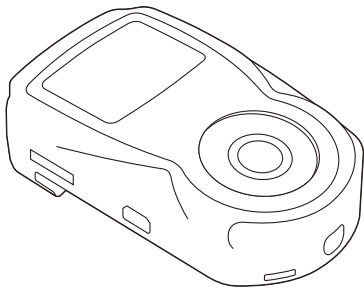


PHILIPS

Healthcare



ウォッチパット ユニファイド 患者用簡易取扱説明書

※本書は取扱説明書に代わるものではありません。
必ず添付文書および取扱説明書をご覧ください。

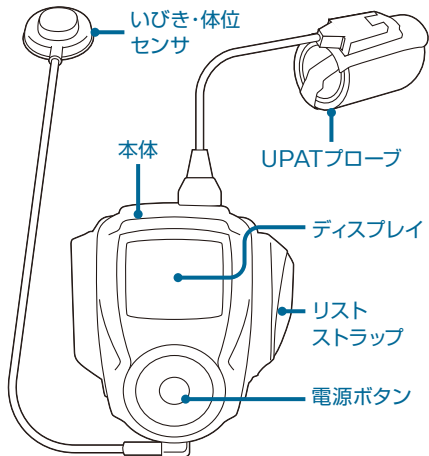
検査を始める前に

- 電源をONにすると手動でOFFにできません。
装着を行った後は、検査直前に電源をONにしてください。
- 利き腕でない側の手・手首から、指輪・時計・宝石類をすべて外してください。
- センサを装着する指の爪が短いことを確認し、付け爪・マニキュアは使用しないでください。
- 未成年の方が検査を行う場合は、大人の監督下で使用してください。

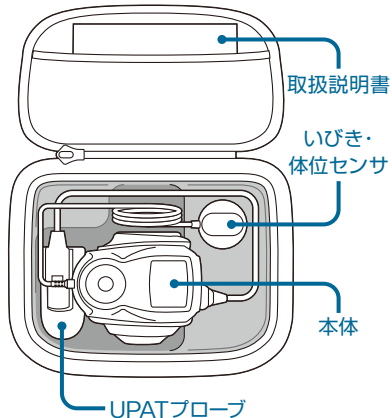
1

各部の名称

※すべてのセンサが揃っていることをご確認ください。

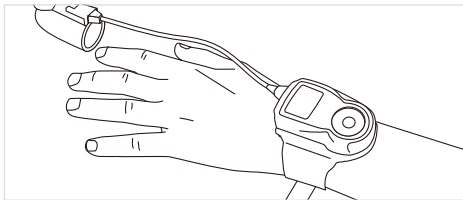


セット収納位置



2 センサ類の装着

ウォッチパットの装着

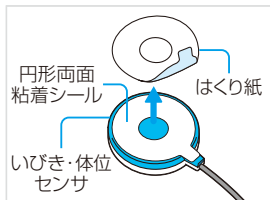


ウォッチパットを利き腕ではない方の手首に巻きつけます。

平らな台の上に本体を下向きに置き、手首で軽く押えさると装着しやすくなります。



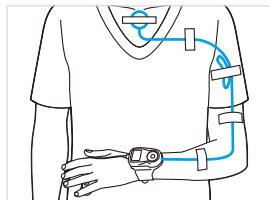
いびき・体位センサの装着



いびき・体位センサの円形両面粘着シールから、はくり紙をはがします。



上図のように向きに注意して皮膚に貼ります。いびき・体位センサを付属のテープで固定します。

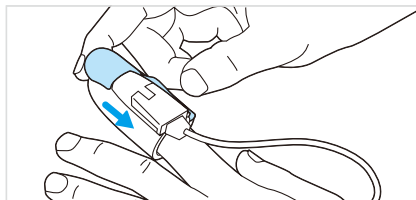


いびき・体位センサのコードを左図のように腕にそって服の上から付属のテープで固定します。

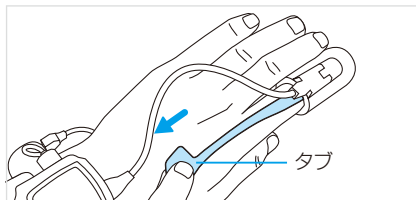
UPATプローブ装着後は検査が終わるまで絶対に取り外さないでください

※取り外すと正しい検査結果を出すことができません／※UPATプローブは再装着することはできません

UPATプローブの装着



センサコードの根元が手の甲側にくるように注意して、人差し指をプローブ内の奥まで差し込みます。



手の甲側のタブを引き抜きます。余ったコードは付属のテープで手の平に固定します。

3 測定の開始～終了

測定の開始



電源ボタンを2秒以上押し続けると、左図の画面が表示され測定が開始します。

✕マークが表示された場合は、弊社までお問い合わせください。

測定の終了

UPATプローブ、センサ類をすべて外した後、リストストラップを外します。

①**各部の名称ページ**の収納図を参照し機器本体、センサ類をキャリングケースに収めます。機器本体の電源は手動で切り替えられませんので電源が入った状態で収納してください。

※ウォッチパットの測定を手動で終了することはできません。約10時間後に自動で電源が切れます。



製造販売業者 **株式会社フィリップス・ジャパン**

〒108-8507 東京都港区港南2-13-37フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare

睡眠・呼吸製品のお問い合わせは地域の事業所まで

※事業所の連絡先は以下のURLで公開しています

www.philips.co.jp/SRC-Office

販売名：ウォッチパット

医療機器承認番号：22500BZX00339000

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくはお近くの事業所までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V. またはその他の会社の商標または登録商標です。

© 2020 Philips Japan, Ltd. PN 1145308/200210 R2-W

